

チケット販売システム 「春秋座 HC（ホームカミング）会員」登録のご案内

同窓会会員の皆さまは、本学卒業生として、京都芸術劇場の主催公演（一部対象外あり）を特別価格でご鑑賞いただけます。

ご利用にあたり、京都芸術劇場チケット販売システム「春秋座 HC 会員」への登録（無料）をお願いいたします。

ご登録の流れや詳細につきましては、瓜生山同窓会ホームページ内「京都芸術劇場 チケットの割引購入について」をご確認ください。

チケット割引の詳しい事は
こちらから



<https://www.uridou.jp/about/member/#coupon>

編集後記

皆様お待たせ致しました。一般社団法人瓜生山同窓会として初めての蒼天をお届けします。法人化したことで色々と新たに決めることも多く、この蒼天の発行時期についてもその1つでした。事業が3月末締めから8月末締めに変更になった為、蒼天の発行時期も変更をすることに致しました。そして内容もホームカミングデーがメインの内容になりました。

これからの蒼天はコロナ禍からつづいておりました事業報告がメインではなく、読み物として楽しんで頂けるようにと考えております。

次号からはデジタルメインの発刊となりますが、楽しんで読んで頂けるように頑張っております。引き続きどうぞよろしくお願いいたします。

編集：小川文齋

発行 一般社団法人瓜生山同窓会

〒606-8271 京都市左京区北白川瓜生山 2-116 京都芸術大学内

京都芸術大学・京都芸術短期大学

瓜生山同窓会会報

蒼天

Volume.25 2026.07

瓜生山
同窓会公式



公式HP



Facebook公式



LINE公式

○任意団体瓜生山同窓会 2025 年度決算

2025年度 瓜生山同窓会 決算書			2026年3月31日現在
収入の部	2025年度予算	2025年度決算	備考
会費	30,000,000	34,050,000	通学：871名分、通信：264名分
預金利息	30,000	272,107	定期預金及び普通預金利息
雑収入	0	0	
前年度繰越金	353,776,156	353,776,156	(内、定期預金額 ￥250,000,000)
合 計	383,806,156	388,098,263	
支出の部	2025年度予算	2025年度決算	備考
総会費	2,000,000	1,949,985	総会開催日変更通知はがき代
役員会・幹事会費	4,000,000	4,510,019	
会報発行費	1,100,000	1,583,987	蒼天：23,200部および会報同封物印刷費
会報郵送費	2,400,000	1,782,395	会報発送22,952部
事業費			
会員活動支援費	700,000	577,640	OB・OG展援助制度29件
教職員派遣費	350,000	238,009	講師派遣3件
Web同窓会費	750,000	679,540	HP更新、LINE更新
支部活動支援費	1,000,000	606,246	支部活動開催の本部支援
支部活動費	2,000,000	1,004,303	北海道、茨城、東京、兵庫支部開催
分科会費	2,500,000	1,081,881	環境デザイン、彫刻・立体・総合造形 イベント支援、瓜同茶会
準会員支援費	2,500,000	2,258,640	卒業同窓会費等在学生支援、卒業記念品贈呈
特別事業費	1,500,000	1,821,783	ホームカミングデー支援、映画プロジェクトの支援金
業務委託費	2,800,000	2,041,540	事務業務等の業務委託、行政書士顧問料
事務用品費	20,000	1,650	
通信・支払手数料	30,000	9,790	郵送切手代、振込手数料、郵便振替郵送通知料
予備費	200,000	0	
次年度繰越金	359,956,156	367,950,855	(内、定期預金額 ￥250,000,000)
合 計	383,806,156	388,098,263	

○一般社団法人瓜生山同窓会 発足

去る 2025 年 12 月 22 日に一般社団法人瓜生山同窓会が発足いたしました。
また、2026 年 2 月 9 日に社員総会を行い、その場にて初年度に必要な議題を
無事承認いたしました。これにより、任意団体瓜生山同窓会の会員の皆様の
一般社団法人への会員としての移籍が行われました。現在、会員の皆様の
正会員への移行の為の準備をしております。

ご連絡が付く住所のご登録を頂きますと正会員となります。
正会員になりますと、同窓会事業をご計画される際に、同窓会に補助金を申請
することができるようになります。また、同窓会の活動の決定権のある代議員
に立候補頂けるようになります。現在、ホームページにてご登録頂けるように
するための準備をしております。しばらくお待ち頂けますようお願いいた
します。

蒼天の発行に関しましても変更がございます。今までは 6 月上旬発行でした
が、一般社団法人となり 1 年が 9 月～ 8 月となりました。その為、発行を
7 月に変更させて頂きます。

これは、同窓会の一大イベントであるホームカミングデーをしっかりと
周知するためでもあります。

新しい体制での活動がスタートいたしました。まだまだ至らぬ所が多いかと
存じますが、どうぞご協力賜りますようお願いいたします。

○一般社団法人瓜生山同窓会 2025-27 年度 テーマ

「私たちの文藝復興（ルネサンス）」

今、世界では文化の在り方にもグローバル化が進み、
日本にしながら世界中の文化を体験できるようになりました。
また、日本の文化も世界中で体験できるようになりました。
芸術も例に漏れずグローバル化が進んでいます。
私たちはこれら文化・芸術を大学で学びました。
しかし、卒業後こういった活動が出来ていますか？
あの頃の情熱を今も感じていますか？
再び卒業生で集まり、芸術で世の中を、そして生活を明るくしませんか？
情熱を取り戻しませんか？
そして、自分の文化・芸術を再生しませんか？

私たちの文藝復興（ルネサンス）

その為にいろいろな本部事業や、卒業生の活動をサポートしていきます。

○一般社団法人瓜生山同窓会 理事

発足時理事が決定いたしましたのでご報告いたします。

会長	小川 文齋	大学：彫刻 1996 年度卒
副会長	冨家 裕久	大学：環境デザイン 1995 年度卒
副会長	森 梨絵	大学：こども芸術学科 2010 年度卒
理事	中井 芙美	大学：環境デザイン 2012 年度卒
監事	渡部 隆志	短大：ビジュアルデザイン 1987 年度卒

おかえりなさい、卒業生！

KUAホームカミングデー2026

卒業生・修了生の皆様に瓜生山キャンパスにお迎えし、同窓生、教職員との交流を深めていただくためのイベント「ホームカミングデー2026」を、今年も瓜生山祭(学園祭)に合わせて開催します。

直心館講堂での「ホームカミングデー大懇親会」に加え、学科・コース・領域別の「ホームカミング・パーティー」、卒業生が関わるお店を紹介する「卒業生のいるお店」、そして今年度は、特別企画として京都芸術短期大学に焦点をあてた「芸短祭」を予定しています。懐かしい先生や仲間との再会、そして現在の瓜生山キャンパスとの新たな出会いを楽しみに、ぜひお越しください。

ホームカミングデー特設サイトでは、各企画の詳細や学生生活を懐かしんでいただけるコンテンツも順次公開してまいります。ぜひご覧ください。

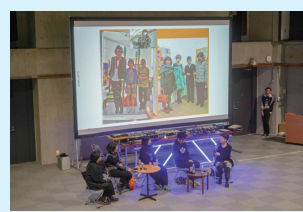
ホームカミングデー 大懇親会

事前申込制

参加料
無料

2026年 **10/31** ④ 17:00-19:00

【会場】瓜生山キャンパス 直心館 講堂



開催要項

17:00-17:30 オープニング式典
(瓜生山学園賞・松陰芸術賞の表彰)

17:30-18:50 懇親会 ※立食形式のパーティーです。
※「卒業生のいるお店」出展予定

19:00 閉会

出展店舗募集中!!



卒業生のいるお店

※お問い合わせは
ホームカミングデー
実行委員会まで

昨年のホームカミングデー
2025の様子は
こちらからご覧頂けます



学科・コース別で実施する懇親会

学科別ホームカミング・パーティー

【開催期間】2026年10月19日(火)～11月1日(日)

【開催方法】対面あるいはオンライン

ホームカミングデー
お申し込みフォームはこちら

※ホームカミングデー懇親会
分科会・芸短祭共通



※詳しくはホームカミングデー特設サイトにてご確認ください。

(8月公開予定)

【お問い合わせ】

ホームカミングデー実行委員会

(Email: homecomingday@kyoto-art.ac.jp)

ホームカミングデー
特設サイトはこちら



出る杭を育てた京都芸術短期大学

芸短祭



閉学から25年を迎える京都芸術短期大学に焦点をあて、
芸短の学びと記憶を振り返る特別企画を開催します。
先生方との再会や作品展、卒業生限定プログラムを通じて、
芸短の熱量と現在の瓜生山をつなぎます。

【企画展】

出る杭を育てた、熱き先生たち

— 京都芸術短期大学 草創期の教員作品展 —

10月17日(土)～11月1日(日)／芸術館

芸短ゆかりの教員作品を展示し、草創期の教育・制作活動の記憶をたどります。

【キャンパスツアー】

芸短の記憶と、今の瓜生山をめぐるツアー

10月31日(土)13時／14時／15時

芸短時代の懐かしい教室や現在のキャンパスをめぐり、
当時の記憶と今の大学の姿に触れていただくプログラムです。

【特別講義】

あの頃の芸短洋画教室

— 描くことの楽しさをもう一度 —

10月31日(土)15:00～16:00／S61

講師：中原史雄先生

芸短時代の洋画教室の空気や、描くことの楽しさを振り返るファイナル講義です。

【トーク&交流会】

先生たちと語る、芸短デザインの時代

— ビジュアルデザインコース トーク&交流会 —

10月31日(土)14:00～16:00／智勇館 1階

久谷政樹先生、梅田美代子先生、各世代の卒業生とともに、
芸短デザイン教育の歩みや当時の制作・学生生活を語り合います。

【特別見学会】

尼崎先生と巡る「流響院」特別見学会

— 庭と建築とアートが織りなす至福の空間 —

10月31日(土)12:30～14:00／14:30～16:00

庭、建築、アートが一体となった空間を、芸短卒業生限定で見学する特別プログラムです。